



創業の原点を見つめなおし、新たな挑戦へ！

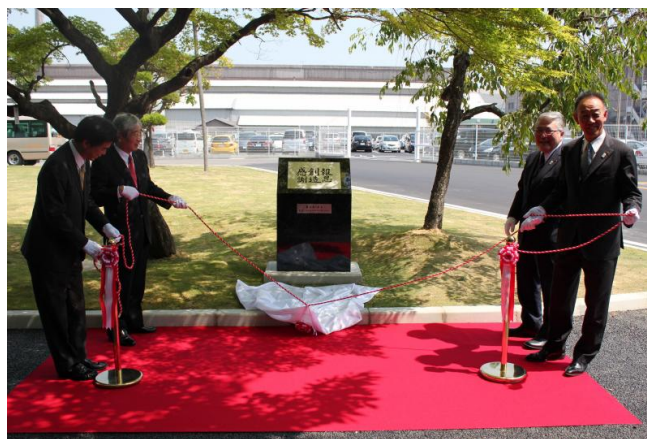
愛知製鋼株式会社

～刈谷工場正門付近リニューアル工事が完工～

「報恩」「創造」「感謝」の文字を記した記念碑が、当社刈谷工場に設置されました。これは、今年6月に刈谷工場正門付近のリニューアル工事完工を祝い、豊田章一郎名誉会長に揮毫していただいたものです。



揮毫いただいた記念碑



リニューアル工事完工の除幕式を実施

2012年末から、刈谷工場での耐震改善、景観の向上などを目的に、工場周囲にある万代堀の刷新や守衛所、厚生施設を集約・移設するなど、工場出入口付近を整備してきました。新しくなったレセプション・オフィス（守衛・厚生施設）は、刈谷市の夏イベント（大名まつり等）の際も、参加者の休憩所・控え室としても利用いただくこともあり、新たな環境でくつろいでいただけることとなります。新規の設備としては、PHV用の充電設備や太陽光と風力で充電する街路灯も設置しました。

刈谷工場は、豊田自動織機製作所（当時）に設置された「製鋼部」が分離・独立して誕生した当社（元：豊田製鋼）の創業の地です。創業者：豊田喜一郎の想い「よきクルマは、よきハガネから」の理念を継承して、現在も鋼の素材づくりをベースに間もなく3四半世紀を迎えます。現在の主力工場は、東海市の知多・鍛造工場ですが、日本をマザー工場として、北米・中国・アジア・欧州でのモノづくりをグローバルに加速させていきます。



新しくなった刈谷工場正門



緑地の中にある記念碑と事務所（左奥）